

もったいない精神 ポスターに込めて



協力企業の表彰を受けた中島晴さん
＝中種子町の中種子中学校

中島さん(2年中) 全国入賞

2023年度のSDG S全国子どもポスターコンクールで、中種子中学校(中種子町)2年の中島晴さんが協力企業賞「マクドナルド賞」を獲得した。古くから日本の暮らしに根付

き、受け継がれてきた「もったいない精神」を和服姿の人たちが連なる様子で表現。「工夫を評価してもらえてよかった」と喜んだ。

社会の授業で学んだ江戸

して使われた。「現代のSDGs(持続可能な開発目標)につながる取り組みが暮らしに浸透し、日本独自の『もったいない』という言葉を生んだ」と考察する。

種子島では、サトウキビの搾りかす「バガス」や使用済み食用油を使った次世代燃料の研究が、官民一体で進んでいる。中島さんも関心を持っており、「豊かな自然に配慮した観光を魅力の一つにして移住者が増えてくれれば」と願う。

コンクールには全国の小中学生から約6千点の応募があり、県内の入賞者は中島さんだけだった。

(緒方隆)



入賞した中島晴さんの作品

時代の暮らしに着想を得たという。鍋や釜が壊れても金属を溶かして作り直し、裏紙を使った後はふすまや障子の修繕に活用。畑には肥だめがあり、肥料と